

えでぴあん

立川と語ろう 立川に生きよう

October 2014

Écoutez Bien Vol.33 No.359

10

オバマさんに聞いた——「立川といえば極地研!」



日野総鎮守 八坂神社

『八坂の杜から』から出てくるものは、
郷土の奥行き

土淵の庄の一端を立川から見る



八坂神社 お社



日野市日野本町、日野駅から徒歩で間もない所に日野総鎮守 八坂神社がある。2020年には現在地に遷座し450年を迎える由緒正しい神社だ。創立は700年以上も前だという。土淵の庄土淵という深淵に、多摩川の洪水の後、金色燦然とした牛頭天王の神像を拾い上げ、鎮守として祀ったのが起源。宮司は土淵眞佐子氏、禰宜が土淵貞房氏だ。立川のタウン誌がまたなぜ日野の八坂神社を?とお思いかもしれないが、ここにまた立川氏が関係してくるのだから面白い。

前宮司土淵英夫氏の著書『八坂の杜から』には次のように書いてある。

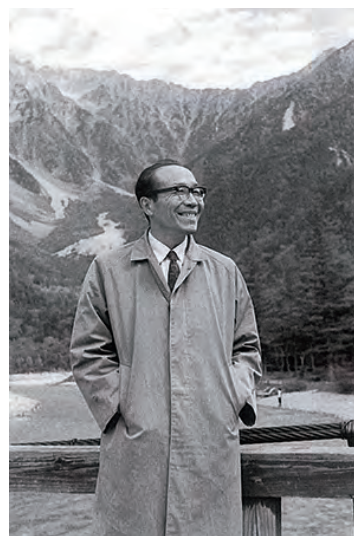
——土淵郷と云うのは、多摩川の西岸沿い、現在の日野市から下って関戸橋に至る間、日野本郷・寺方・土方新田・宮・日野万願寺・上田・下田・石田・新井・三沢・落川・一ノ宮・百草・東寺方・乞田等の大字、小字名がある一帯と推定され、土淵五郎貞重なる人物はこの土淵郷土着の武士で、鎌倉の御家人であったと考えられる——

この土淵五郎貞重、土淵郷の地頭をして、その郷内の一部を私有財産として持っていたかもしれないのだが、嘉暦4年(1329年)の文書によれば、所有の在家一字を藤原という人に売り渡したにもかかわらず、依然として押領しているので成敗してもらいたいと藤原方より訴えられる。鎌倉幕府から調査が出ると、貞重は罪科を恐れて遁走した、というのだ。その後の経緯はよくわからないが、88年後の応永24年(1417年)、室町幕府は立河雅楽助に「土淵郷」地頭の補任状を出している。ここから土淵郷は立河(立川)氏の支配地となる。しかし、前号までに記してきたとおり、立川氏は八王子城が滅びた時離散の憂き目に遭う。その時水戸へ逃れた一族が、系図などと共に「土淵郷」に関する文書も持っていったとされるが、それらは先の大戦中、空襲でほとんどを失ったようだ。一部が水戸市の彰考館の水府志料にあるという。

さて、『八坂の杜から』の著者、土淵英夫氏。都立立川高校教諭であり、八坂神社宮司でもあった。郷土史研究には多大な功績を残し、先ごろ話題になった真慈悲寺についてなども早くから研究し記録を遺している。

「土淵」を名乗るだけにこの土淵五郎貞重の子孫だと思われるかもしれないが、そうではない。英夫氏の祖父浜之助が、日野の旧家高木長次郎の二男として生まれ、明治2年13歳で神官の試験に合格。明治元年、維新政府が発令した神仏混淆禁止令により、土淵山観音院普門寺の管理にあった日野牛頭天王社を八坂神社と改称、初代宮司となり、分家して土淵蔵人と名乗った。それが英夫氏の姓「土淵」の始まりになり、それはもちろん由緒ある「土淵郷」からとったものである。蔵人は後に剣豪山岡鉄舟と親交を結び、鉄舟の夫人英子の英の字を頂いて、土淵 英と改名する。この縁あってか、英夫氏も剣道に親しみ、府立第二中学校(現立川高校)時代、剣道部の主将を務め東京都大会で優勝、國學院大学進学後、その先も剣道を極め、七段を取得していた。立川の南武堂 波多野登志夫教師八段とも親交が深かった。

土淵 英氏は、八坂神社の宮司を務める傍ら、日野煉瓦工場を設立。甲武鉄道敷設に尽力したが、このことについては次号に記すこととする。



在りし日の土淵英夫氏



土淵眞佐子宮司 八坂神社の歴史を語って頂いた

立川といえれば極地研！

オバマさんに聞く

オーロラ、ペンギン、シロクマ、氷、隕石、オゾンホール…

南極・北極は不思議がいっぱい。

サイエンスカフェは、そんなテーマを面白く楽しく解説してくれます。

——小濱さんはいつも澁刺としてらっしゃいますね。走っているからかな？

小濱 間もなく国文学研究資料館の方が小濱塾に入っていただけそうなので、これで全機関制覇ですね（笑）。例年10月の末に皇居で文科省主催の全国レベルの駅伝大会があって、そこに隊員（南極観測隊）を連れて参加していたのですが、それが去年で無くなったんです。目標がないと練習にも張り合いがないので、「小濱杯」を作ろうかって言ってるんです。

——バイタリティありますよねえ。通常極地研施設内で行われるものとは別に開催するサイエンスカフェもその勢いで…。

小濱 IKEAさんとの交渉は、やはり先方の社内規定があって、残念ですが今回はできないことになりました。

——ご紹介した所で、決定になった場所がありましたか？

小濱 はい。ひとつは月食の10月8日（水）昭和記念公園花みどり文化センター。花みどり文化センターの閉館時間に合わせて、サイエンスカフェの時間を通常より早めて開催します。それと12月20日（土）シネマツ。ちょうどクリスマス時期で、サンサンロードのイルミネーションを借景にオーロラの話をと考えています。——すてきですね！

小濱 あとひとつ決まっているのは、ワシントンホテルさん。先ごろ『情熱大陸』という番組に出演した渡辺佑基さんに、お酒を飲みながら語ってもらおうと思っています。

——渡辺佑基先生は時の人で、極地研の一般公開でも人だかりができていました。世界的に活躍しているこうした先生が揃う日本にひとつしかない国の機関が、建物の中だけに留まるのではなく、こうして立川の街に飛び出す、コラボするってすごいことですね。

小濱 サイエンスカフェを極地研内で行っている限り、来てくださる方はその方面のことが好きな方ばかりに偏ります。立川在住在勤の方で極地研を知らない方はまだたくさんいらっしゃいます。初めは興味が無くても、観測隊員と同じ感覚になって研究者とフランクに話せるようになると、きっと楽しくなると思うんです。友達になってほしい。目標は「立川といえれば極地研！」です。

——サイエンスカフェの場所選びには苦労されていますね。最初に場所のことでお話をいただいたのは6月だったと思います。えくてびあんは極地研ファンですから、役にたちたい一心で一所懸命動いたつもりでしたが、そこから先が進まない（笑）。

小濱 あのタイミングで、いくつも候補を上げてくださったのは本当にありがたかったです。が、夏の一般公開を控えていたり、中高生コンテストの準備も抱えていました。特に今年はその両方で新しい企画を盛り込んだものですから、どうしてもサイエンスカフェが後回しになってしまっで…。すみません。今からがんばります！——立川観光協会のアニメ街づくりの連絡会にまで参加されて、本当に街に溶け込もうとされている姿に、極地研は本気だと思いました。ですから協力したいと思ったんです。ご紹介した場所がひとつでも決まればいいなと思っていました。

小濱 でも（笑）、今度はASSW2015（北極科学サミット週間）があるんです。

——ええ！また忙しいじゃないですか。

小濱 はい。来年の4月に富山で開催されます。ですから今、富山に何度も足を運んでいます。北極に関するあらゆる分野間の調査・協力や科学的成果について集中的に議論を行なう場なので、北極圏の国々だけではなく、中緯度

の国々も参加するようになったんです。

——経済効果も期待されているんですね？

小濱 そうです。日本もそうですが、中緯度の国々も研究者と関わってそれぞれ自国のメリットにつなげたいということです。日本では初めて、富山で開催され、たまたまなんです北陸新幹線の開通直後にあたります。——極地研にその組織委員会がある。

小濱 はい。まずは開催地を盛り上げるべく、いろいろなイベントを考えていますよ～。研究者を呼んで会議を開くだけでなく、サミットウィークですから、日曜日に一般向けの公開講演会を行い、この機会に富山県民にアピールします。54次隊に同行した先生は富山県の小学校の先生で、その方の協力を得て小学生コンテストなどを開催する方向で進めています。富山は三世代で暮らしているお宅が多く、お子さんに照準を合わせれば、家族みんなが一緒に考えてくれそうじゃないですか。そうすれば、南極も北極も富山に根付くのではないかと…。

——ASSW2015はいつなんですか？

小濱 来年4月23日から1週間。広報室が担当するイベントでは、冒険家目線、研究者目線、お天気キャスター目線など取り入れて、講演会、パネルディスカッション、小学生コンテストの授賞式などで構成したいと思っています。私自身、南極も北極も行っているの、その差を研究者ではない立場で表してみたいと思っています。

——富山市ですか？取材に行きたいですね。

小濱 富山国際会議場というところで開催します。富山県はとても積極的に関わってくれています。富山は国内で初めて氷河が確認されたり、雪の大谷があるなど、雪と氷にとても身近な地域で、北極と深いつながりがあると考えています。

——う～ん、実は南極より北極の方が世界的

小濱広美さん

国立極地研究所 広報室 広報係長

高専、大学の事務を経て極地研へ。第52次南極地域観測隊 夏隊 庶務・情報発信担当。帰国後から現職。トライアスロンを趣味とし、仕事とのスケジュールと時間さえ合えば各地の競技会に参戦する。職場では、極地研はもちろん、統計数理研究所の職員らの集う「小濱塾」を主宰。立川市民駅伝でもその職が定着した。

には熱かったりしますから、その発信が立川からでないのはちょっと残念。

小濱 極地研の場合、どうしても南極の方が観測隊も出ていたりして関心が強いように思われがちですが、GRENE（5ヵ年計画の北極気候変動研究事業 事務局は極地研内にある）が始まった2011年頃よりも、さらに、ずっと世間の興味も強くなっている気がしますね。

——その極地研が、サイエンスカフェとして街に溶け込むってすごい話です。立川でしかできないんだから。

小濱 そう言っていただけるのはとてもありがたいことです。それは価値をわかってくださっているから。ご存じのように、サイエンスカフェの場所探しをする段階で「メリット」という言葉を出された企業がありました。極地研に場所を貸す「メリット」です。ということは、まだまだ価値をわかってもらえていないということで、それはやはりこちら側の努力が足りないということなんです。「極地研ブランド」を育てなきゃ、です。

——小濱さんらしい（笑）。2009年に極地研が立川に移転してこれられました。えくてびあんはその頃からの極地研ファンです。表紙に赤字で『応援します！極地研』と入れて、連載もさせていただきました。

小濱 そうでしたね。こちらもお手伝いいただかないと情報発信のやり方ということがよくわからない。単にネットに載せればいいのか単にテレビに出ればいいのかというものではない。やはり地元に根差すためにはサイエンスカフェからだと思っていました。ですから、サイエンスカフェのお話をえくてびあんさんにした時、真っ先に場所のことを切り出してくださって、本当によく理解してくださっているなと感じたのです。

——女性センターアイムで講座をお持ちなのは

知っていましたが、そうではなくて、カフェ形式でお酒もあるサイエンスカフェをなさると聞いて、それはすごい！絶対応援しなきゃ！と、こっちが燃えました（笑）。それは極地研のためでもあります。立川に貢献できると私たちも思っています。本当にお世話になっています。どう報いたらいいのかなあ。

——そうだなあ…。もし、極地研に友の会ができたなら、その栄えある1番を是非えくてびあんにください（笑）。でも、えくてびあんが極地研ファンになったのは、研究者や事務の方々のお人柄によるものだと思います。雪氷も岩石も隕石もわからず、南極にシロクマがいてと言ってしまうようなえくてびあんに、どなたもいつも丁寧に1から説明してくださいました。隊員の方々も含めて、関係者の方全員がえくてびあんを友達みたいにしてくださいました。誰も威張ってない。それは南極のサバイバル経験のおかげだと聞いていますが。

小濱 そうなんです。隊員としてみんなで作らなきゃ生き抜けないというのは確かにあると思いますが、根本は、みんな「好き」なんです。本当に好きだから、他の人に教えることをいとわない。だから語る時、みんなイキイキしています。

——その語りがまた面白いんですね。ところで、10月に行われる花みどり文化センターでのサイエンスカフェは、どのようになさるんです

か？

小濱 センター内のカフェで注文されたもの、または持ち込みでもいいので、飲み物等を持参していただいて、皆既月食について楽しく語りましようという会ですが、南極観測事業についての紹介の一環として実施する予定にしています。

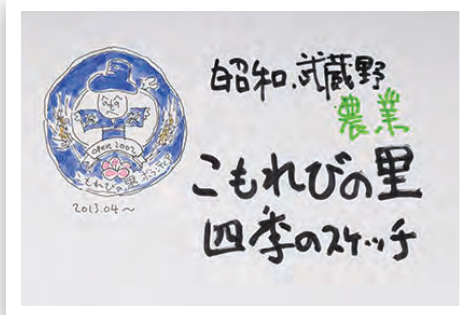
——秋のさわやかな風や高い青空の下で、気持ちいいでしょうね。

小濱 この日は月食当日ですので、おうちに帰って月を見ていただくというコンセプトです。——シネマツさんにうかがいましたら、12月20日のサイエンスカフェ当日は、何かオーロラにちなんだメニューを考えてみようかと楽しんでらっしゃいましたよ。ワクワク感が伝わってくるんです。ポップコーンがキラキラ光ってたらどうしよう（笑）。

小濱 （笑）研究者もすぐノリノリなんです。——いいですよええ。いろいろなものが混ざり合って、新しいものを生み出す、それこそ立川じゃないのかな。

小濱 「立川といえれば極地研！」そう言ってもらえるまで、がんばります。





前列右端が水口昭治さん

国営昭和記念公園 こもれびの里

美しい四季をスケッチで

平成26年10月11日(土)～11月3日(祝)

昭和の武蔵野農村風景がスケッチで古民家の中に展示される

農業を知らなくても、どこか懐かしい



こもれびの里は指導員とボランティアによって運営されている。平成25年からボランティアに参加している水口昭治さん。もとは建設会社の建築本部に勤務していた。職業柄建物をスケッチするのは得意で、こもれびの里のボランティアでも作業の合間、15分程度で風景を描いてしまう。カレンダーの裏紙などを利用して、1枚、2枚と描くうちに、振り返れば日本の原風景集ができてしまった。画家の絵ではない。初めて農作業に触れた新鮮な驚きがコメントにあったりして、ひと味ちがった展示会。原画に触れてこもれびの里の四季をご堪能あれ。

「こもれびの里展」開催場所

こもれびの里の農家の外蔵

「水彩画スケッチ展」「農作物・わら細工・炭焼きなどの作品展」

こもれびの里の休憩棟

「こもれびの里の四季・ボランティア活動などの写真展」

※ 農家の外蔵展示は、農家が開いている時間に見学できます。

また、農家は月曜日がメンテナンス日のため中に入ることができません。

(月曜日が祝日の場合は、翌日がメンテナンス日となります)

○平成27年度のボランティア募集は、秋以降に行う予定

えくてびあんの輪

えくてびあんはリストのお店にあります。
今日は 柴崎町・富士見町 のお店です。

柴崎町

ファッションハウス ホマレヤ 525-2788
ヘアサロン オオヌキ 528-0809
中国四川料理 山城 512-8356
酒歩 たから 528-1510
服地・洋裁材料 藤レディース 528-5101
純中国料理 北京大飯店 522-6393
天婦羅・うなぎ 良銀 522-6702
レンタルボックス きらら 522-3913
生活雑貨 EAST END 523-9636
特むし銘茶・海苔 菊川園 526-2035
ジョイフルプラザ 0120-29-2775
めん心 堤屋 525-6602
hoccori*café 595-8379
立川わかば整骨院 526-8518
(株) 立川紙業 527-6111
中華小皿料理 得得屋 528-1060
Fashion You Me 523-1640
手焼せんべい 雷神堂 521-5705
石原薬局 523-4067
B 級食堂 相模屋 525-9478
ティーゴジ 525-6366
サイクルハウス 輪輪館 522-8100
ひがしミート 522-6266
(株) 正盛堂 522-2328
小林歯科クリニック 527-8217
ビューティーサロン ウィスタリア 527-1116
オリオン書房 サザン店 525-3111
ステーキとバーグのお店 WISH BONE 527-7199
三船クリニック 523-6693
西武信用金庫 立川南口支店 529-1311
たましん 南口支店 528-2211
認定補聴器専門店 リオネットセンター立川 523-3321
オリオン書房 アリア店 521-2211
ほっとすべす 中屋 522-2932
立川ワシントンホテル 548-4111
Coffee Shop LARGO 525-6704
パッケージプラザ カサイ 522-8601
(株) けやき出版 525-9909
手づくり ぎょうざ工房 522-4770
喫茶 ギャラリー花 524-3668
髪職人 YOSHIKAWA 522-5593
のーかる 512-5415
矢沢歯科・眼科 525-6601
ラ・フリーズシュクレ 525-3515
キッチンコート立川店 540-1131
スープ・カフェ なんでもない日 523-5114
武本測量 (株) 524-7731
立川市柴崎市民体育館 523-5770
NPO 法人 東京賢治の学校 523-7112
(株) 浅見酒店 522-2823
伊藤接骨院 524-7861
café こもれび家 526-2506
手作りケーキの店 ブティ・パニエ 529-8364
さえき 西立食品館 529-5333
(株) ヤマダ電機 (法人) 526-1044
ヤマダ電機 526-1099
ダイクマ 立川店 526-1099
西村歯科クリニック 519-9501
井上レディースクリニック 529-0111

富士見町

(株) 浅見酒店 522-2823
伊藤接骨院 524-7861
café こもれび家 526-2506
手作りケーキの店 ブティ・パニエ 529-8364
さえき 西立食品館 529-5333
(株) ヤマダ電機 (法人) 526-1044
ヤマダ電機 526-1099
ダイクマ 立川店 526-1099
西村歯科クリニック 519-9501
井上レディースクリニック 529-0111

jorakugajo

真如苑提供番組〈常楽我浄〉

スカパー！：529ch

スカパー！で放送の常楽我浄は
スマートフォンアプリ「ivy」(無料) で視聴できます。

J:COM 多摩：111ch

放送時間については番組表をご確認ください。

www.shinnyo-en.or.jp

街の話題

立川のおまつり 点描

よいとまつりも立川諏訪祭 例大祭も、
雨に降られることなく
今年も無事終わりました。
賑やかに、和やかに、
楽しくそして美味しく。
そんな表情を集めてみました。
ご覧ください。

第一小学校が
複合施設になって
生まれ変わりました

市内初！学校と社会教育施設がひとつになりました。中に含まれるのは、第一小学校、柴崎学習館、柴崎図書館、柴崎学童保育所の 4 つ。とにかく明るい施設です。外の光を取り入れてあちらもこちらもベアガラス。雨水利用や LED 照明、建物内の段差解消、エレベーターの設置、多目的トイレや点字ブロックや手すりなどバリアフリー化されて人にも環境にもやさしい施設になっています。驚いたのは、小学校の教室が壁で仕切られていないこと！廊下は廊下ではなくて共有部分。素材も教材のひとつらしく、多くのマテリアルが使われています。子供たちの自由な発想は、従来の固定観念を破ってきっと何か新しい創造をしてくれるでしょう。楽しみです。

「ららぽーと立川立飛」(仮称)

大型商業施設(仮称「ららぽーと立川立飛」)誘致にかかる本体工事請負契約が、株式会社立飛ホールディングスと清水建設株式会社との間で締結、8 月 21 日には地鎮祭が行われました。竣工は平成 27 年 10 月中の予定で、平成 27 年秋には商業施設も開業されるそうです。どんどん立川も変わりますね！

完成図 (立飛ホールディングス プレスリリースより転載)

おじゃましま〜す！——[30]

カレー店 CHOTA

スパイスだけで作る
オリジナル

無門庵

立川病院
東病棟

立川市錦町 4-3-2
TEL 042-525-1004
営業日 毎週月曜日～金曜日
営業時間 11：30～14：00

カレーの辛さは選べます。ご飯は白米、十穀米、サイズも選べます。ピクルスの苦手な方はポテトフライに換えられます。

カレーの辛さは選べます。ご飯は白米、十穀米、サイズも選べます。ピクルスの苦手な方はポテトフライに換えられます。

表紙の人

松浦敏之さん、孝治さん、運くん

幸町にある松浦商事株式会社。創業は昭和 40 年。『社会への貢献と地球にやさしい環境づくり』を目指し、立川および近隣地域で廃棄物処理業務を中心とした地道な活動を 50 年間続けてこ

れています。いろいろな車両が 40 台くらいあるそう

で、街を走る収集車はおなじみですね。お仕事は 3 代目専務の孝治さんに任せているそうで、社長は？とうかがうと「もっぱら畑仕事に専念している」。実は社長、マジックがとても上手。撮影の合間に、運くんと楽しませてもらいました。後継者をしっかり育て、第 2 の人生はマジシャンか？

かたこと

前回、落語の「時そば」で数をかぞえてお代をごまかす話を紹介しましたが、数のかぞえ方にも、関東と関西では違いがあります。

こちらでは「だるまさんがころんだ」という遊びがありますね。鬼になった子が木や壁の近く

にいて、他の子は遠くから鬼が壁など向かって「だるまさんがころんだ」という間に鬼に近づくという遊び。そういえば「だるまさんが転んにゃ」という可愛い動画がありましたね。同じ遊びなのですが関西では「ぼうさんがへをこいた」といいます。「だるまさんがころんだ」同様に 10 数えるのですが、20 数える場合は「おおさかのまんなかで」を加えた

と記憶しています。10 数えるのに、坊さんが屁をこいたはないですね。

そう言えば、関西と言うより大阪に限定されるようですが、1 から 10 まです

を節付けて数えます。どんな節か？調べてみるとインターネットに出ていました。音符は書けないので、わかりにくいかもしれませんが。

イチ(ファ・ミ)ニー(ド・ミ)サン(ファ)シー(ミ)ゴー(ファ)ロク(ファ・ミ)ヒチ(ファ・ミ)ハチ(ファ・ミ)クー(ファ)ジュー(ファ・ミ)いかがでしょう？

小さい時にお風呂で、早く出たがと「じゃあ、あと 10 数えたら出ていい」と言われ、この節を使って数えていました。

(小ねたジロー)

えくてびあん ⑨

10月号 第33巻 通巻359号

平成26年10月1日発行
発行 有限会社えくてびあん
〒190-0023
東京都立川市柴崎町 2-1-10 高島ビル 4F
TEL 042-528-0082 FAX 042-528-0065
E-mail message@tamatebakonet.jp
URL http://www.tamatebakonet.jp
発行人 黒須 環
企画・写真・編集 えくてびあん編集スタッフ
デザイン 池田隆男 (WATER DESIGN ASSOCIATES)
印刷 三浦印刷株式会社

無断転載を禁じます。

6 Écoutez Bien October 2014 No.359

Écoutez Bien October 2014 No.359 7



大成功！キッズドリームチャレンジ

キッズドリームチャレンジは、立川青年会議所の青少年育成事業の一環で、立川市で公募した小学4年生以上の約150人の子供たちが協力して創るダンスフェスティバル。2014年8月8日(金)、その本番が第三小学校体育館で大成功のうちに終わりました。



「地域一体で子どもは『活き、意気』育つ」をスローガンに、子供たちはもちろん、保護者、学校、行政、地域の大人たちが一丸となって取り組んでできました。ダンスフェスティバルを開催するのに必要な12業種に分かれ、子供たちは短期集中で職業体験。ディレクター・照明・音響・大工・広告プランナー・カメラマン・ヘアメイク・ファッションデザイナー・看板・アナウンサー・ダンサー・ホテルマン、12色のTシャツを着て、本番当日『活き、意気』と。観客の中には、来年も！あるいは来年はうちの子も！と思われた保護者は多かったでしょうし、自分が育つ頃こんな企画があったらなあと思われた方々もいらしたでしょう。こうした子供たちの姿の陰には、青年会議所メンバーのひとかたならぬ努力があります。本当に、みなさん、お疲れさまでした。

創立50周年の 立川市立第十小学校

平成26年に創立50周年を迎えた十小。祝賀式典は10月4日(土)に行われますが、それに先立つ8月31日(日)、校庭と体育館で記念夏祭り&バザーが開催されました。和太鼓「趣」の演奏あり、消防団の消防車乗車体験あり、地域の皆さんが作るおいしい焼きそばや焼き団子、ポップコーン、フランクフルト、綿菓子があり、楽しい1日となりました。1期生は57歳くらいかな？



NHK から 世界に発信されました

先々月号に掲載した「できることをできるだけプロジェクト」。8月19日(火)にサントリーホールで行われた『みちのくウインドオーケストラ vol.2』の会場にその成果が展示されました。エントランスと小ホールを飾るタペストリーは、津波で使えなくなった反物や着物、生地を多くのボランティアのまごころでちくちく、ちくちく縫い合わせたもの。この様子がNHK WORLDを通して、世界中に発信されました。タペストリー、圧巻でした。

